

- 問1 九州地方南部に広がる「シラス台地」と呼ばれる火山灰の台地において、大規模な稲作よりも豚や鶏などの畜産業が盛んに行われてきた理由として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 台地の土壌に塩分が多く含まれており、塩害に弱い稲の栽培が不可能であったため | 2. シラス台地は標高が高く、夏季の気温が稲の成長に必要な水準まで上がらないため | 3. 大規模な灌漑設備を整えるよりも、家畜の餌となるトウモロコシの栽培の方が容易であったため | 4. 火山灰が堆積した地層は水はけが良すぎて、稲作に必要な水を保持することが困難であったため |
|--|--|--|--|
- 問2 九州地方南部に位置する宮崎県の農業的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。農産物産出額の内訳や気候条件に着目して答えなさい。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 冷涼な気候を利用した「抑制栽培」が盛んで、夏から秋にかけてキャベツやレタスを都市部へ出荷している。 | 2. 温暖な気候を活かした畜産業が非常に盛んであり、県の農産物産出額のうち「畜産」が占める割合が約半分に達している。 | 3. 広大な平野を活用した稲作が中心であり、農産物産出額の大部分を「米」が占めている。 | 4. 瀬戸内の温暖な気候を活かし、ブドウやモモなどの「果樹」の産出額が全国でもトップクラスである。 |
|--|--|---|---|
- 問3 九州地方の南から日本の太平洋側に沿って流れる海流について、低緯度から流れてくる「暖流」であり、周辺地域に冬でも温暖な気候をもたらす特性を持つものの名称はどれですか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|----------|---------|-------------|
| 1. 親潮（千島海流） | 2. リマン海流 | 3. 対馬海流 | 4. 黒潮（日本海流） |
|-------------|----------|---------|-------------|
- 問4 日本の諸地域のうち、強い日差しを避けるための深い軒（のき）や、強風対策として家を囲む石垣、さらに屋根瓦を漆喰（しっくい）で固めるといった、独自の気候条件に適応した伝統的な家屋の工夫が最もよく見られる地域はどこですか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 石川県 | 2. 岐阜県 | 3. 沖縄県 | 4. 北海道 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問5 九州地方に位置し、阿蘇山周辺や平野部、干拓地などを活かした農業が盛んで、全国トップクラスの農業産出額を誇り、特に野菜の生産額が多い県はどこですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 長野県 | 2. 高知県 | 3. 愛媛県 | 4. 熊本県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問6 日本におけるブリ類の「海面漁獲量（天然もの）」と「海面養殖業（養殖もの）」の統計的な特徴を比較した説明として、正しいものを選びなさい。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 海面漁獲量では長崎県が全国1位であるが、海面養殖業では鹿児島県が1位となっており、九州地方内でも漁法によって主要な県が分かれている。 | 2. 海面養殖業の上位5県には愛媛県や高知県といった四国地方の県も含まれるが、九州地方の3県の合計収穫量には及ばない。 | 3. 海面漁獲量の上位5道県はすべて日本海側に位置しており、対馬海流を利用した漁行が盛んなため、養殖業よりも安定した生産量を維持している。 | 4. 海面養殖業の収穫量は全国で約13万7千トンにのぼり、約10万トンの海面漁獲量を上回っている。養殖の拠点は、鹿児島県や大分県などの九州地方に集中している。 |
|---|---|---|---|
- 問7 土地の条件に応じた人々の生活の工夫について、南九州のシラス台地における水利用の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 水田稲作に適した粘土質の土壌が広がっているため、ため池を各地に作り、網の目のような用水路を張り巡らせた。 | 2. 土地が非常に平坦で水が滞留しやすいため、住居を高く盛り土した「輪中」のような構造の中に井戸を掘った。 | 3. 火山灰が堆積した層は水分を保持しにくいので、地下数十メートルの帯水層まで届く深い井戸が作られた。 | 4. 地表の土壌が非常に硬く掘削が困難なため、遠方の河川から「疎水」と呼ばれる長い水路を引いて水を確保した。 |
|---|---|---|--|
- 問8 九州地方に位置するある県に関する統計において、第1次産業の就業者割合が10%を超えており、農業産出額が4000億円を上回る全国有数の規模となっています。また、この県の製造品出荷額で最も大きな割合を占める品目が「食料品」であるとき、あてはまる県名はどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 鹿児島県 | 2. 静岡県 | 3. 山形県 | 4. 千葉県 |
|---------|--------|--------|--------|
- 問9 鹿児島県を中心に分布するシラス台地において、古くから稲作よりもサツマイモなどの畑作や畜産が中心に行われてきた理由として、この土地の土壌が持つどのような性質が関係していますか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| 1. 火山灰が堆積した層でできており、極めて水はけが良いため | 2. 土壌に含まれる有機物が多すぎて、稲の病気が発生しやすいため | 3. 標高が高く年間を通じて気温が低いので、稲の成長が遅いため | 4. 粘土質の土壌で水を通しにくく、常に湿地状態であるため |
|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|
- 問10 北九州工業地帯は、明治時代に官営八幡製鉄所が建設されて以降、日本の重工業を支えてきました。この地域の産業構造の変遷と現状について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 瀬戸内工業地域と同様に、大規模な石油化学コンビナートが形成され、化学工業が主要な産業となっている。 | 2. 豊富な石炭資源を背景に、現在も鉄鋼業を中心とした金属工業の割合が製造品出荷額の過半数を占めている。 | 3. 近年は自動車工場などの進出が進み、金属工業に代わって機械工業の割合が最も高くなっている。 | 4. 沿岸部の埋め立て地に大規模な製粉・製糖工場が集まり、食料品工業が産業の柱へと成長した。 |
|--|--|---|--|
- 問11 熊本県における農業の地域的特徴について説明した文として、適切なものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 年間を通して降水量が非常に少なく乾燥しているため、水利用を抑えた小麦や大豆の栽培が主流である。 | 2. 冷涼な気候を生かした露地栽培が中心であり、夏季におけるキャベツやレタスの出荷量が全国一である。 | 3. 山間部の傾斜地を利用した果樹園が多く、みかんやすもなどの果実の生産額が県全体の過半数を占める。 | 4. 平野部や干拓地などを活用した農業が盛んで、全国屈指の農業産出額を誇り、特に野菜の生産額が多い。 |
|--|--|--|--|
- 問12 阿蘇山などで見られる「カルデラ」が形成される仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 波の浸食作用によって海岸の岩場が削られ、さらに地盤の沈降によって複雑に入り組んだ地形として形成される。 | 2. 火山から吹き出した火山灰や軽石が、長年にわたって周辺の平地に厚く降り積もることで形成される。 | 3. 地殻変動によって山脈の一部が激しく隆起し、その周囲が相対的に低くなることで形成される。 | 4. 大規模な噴火によって地下のマグマが放出され、空洞になった山頂部が崩れ落ちることで形成される。 |
|--|---|--|---|